

令和 7 年度 看護管理者活動推進委員会 活動報告

■委員名	委員長：箕浦洋子 副委員長：堀口美由紀 委員：濱田米紀・臼井直美・板東由美・南 幸栄・荒尾和美・百瀬美賀子・橋本弘子																																
■開催回数	8 回																																
■活動目標	1. 看護管理者自身が自ら考え課題解決できるための場を提供し支援する。																																
■活動内容	1. 看護管理者交流会の開催 1) 開催実績 <table><tr><th>回</th><th>日時</th><th>参加人数</th><th>テーマ</th></tr><tr><td>1</td><td>令和7年5月21日 14：00～15：00</td><td>21名 一般：14名 委員他：7名</td><td>「看護補助者の確保・教育に関する こと」 ※前年度第6回交流会と同テーマ</td></tr><tr><td>2</td><td>令和7年9月18日 14：00～15：00</td><td>14名 一般：6名 委員他：8名</td><td>「身体的拘束の最小化について」</td></tr><tr><td>3</td><td>令和7年10月15日 17：00～18：00</td><td>14名 一般：6名 委員他：8名</td><td>「身体的拘束の最小化について」</td></tr><tr><td>4</td><td>令和7年11月19日 14：00～15：00</td><td>8名 一般：0名 委員他：8名</td><td>「特定行為研修修了者の活用 ～こんな活躍をしています！～」</td></tr><tr><td>5</td><td>令和7年12月17日 17：00～18：00</td><td>9名 一般：1名 委員他：8名</td><td>「特定行為研修修了者の活用 ～こんな活躍をしています！～」</td></tr><tr><td>6</td><td>令和8年1月20日 17：00～18：00</td><td>9名 一般：1名 委員他：8名</td><td>「自由：今思っていること悩んでい ること等を皆で語り合しましょう！」</td></tr><tr><td>7</td><td>令和8年2月19日 17：00～18：00</td><td>8名 一般：2名 委員他：6名</td><td>「自由：今思っていること悩んでい ること等を皆で語り合しましょう！」</td></tr></table> ※令和8年3月は休会 2) 交流会後のアンケート結果 ・テーマを決めて募集することで、より興味や課題をもって参加することが出来て有意義な交流会となっている。 ・初めての参加者、師長職の参加もあり、会の認知は上がってきているように感じる。 ・「曜日固定（水曜）の交流会で参加しづらい」との意見があった。委員会で検討し、第5回（12月）までは告知済みのため、それ以降の開催は曜日を変更した。 ・テーマの事前告知による募集を行うことで参加者が興味を持って参加でき、より充実した意見交換ができた。また、参加することで具体的な課題解決につながっている。	回	日時	参加人数	テーマ	1	令和7年5月21日 14：00～15：00	21名 一般：14名 委員他：7名	「看護補助者の確保・教育に関する こと」 ※前年度第6回交流会と同テーマ	2	令和7年9月18日 14：00～15：00	14名 一般：6名 委員他：8名	「身体的拘束の最小化について」	3	令和7年10月15日 17：00～18：00	14名 一般：6名 委員他：8名	「身体的拘束の最小化について」	4	令和7年11月19日 14：00～15：00	8名 一般：0名 委員他：8名	「特定行為研修修了者の活用 ～こんな活躍をしています！～」	5	令和7年12月17日 17：00～18：00	9名 一般：1名 委員他：8名	「特定行為研修修了者の活用 ～こんな活躍をしています！～」	6	令和8年1月20日 17：00～18：00	9名 一般：1名 委員他：8名	「自由：今思っていること悩んでい ること等を皆で語り合しましょう！」	7	令和8年2月19日 17：00～18：00	8名 一般：2名 委員他：6名	「自由：今思っていること悩んでい ること等を皆で語り合しましょう！」
回	日時	参加人数	テーマ																														
1	令和7年5月21日 14：00～15：00	21名 一般：14名 委員他：7名	「看護補助者の確保・教育に関する こと」 ※前年度第6回交流会と同テーマ																														
2	令和7年9月18日 14：00～15：00	14名 一般：6名 委員他：8名	「身体的拘束の最小化について」																														
3	令和7年10月15日 17：00～18：00	14名 一般：6名 委員他：8名	「身体的拘束の最小化について」																														
4	令和7年11月19日 14：00～15：00	8名 一般：0名 委員他：8名	「特定行為研修修了者の活用 ～こんな活躍をしています！～」																														
5	令和7年12月17日 17：00～18：00	9名 一般：1名 委員他：8名	「特定行為研修修了者の活用 ～こんな活躍をしています！～」																														
6	令和8年1月20日 17：00～18：00	9名 一般：1名 委員他：8名	「自由：今思っていること悩んでい ること等を皆で語り合しましょう！」																														
7	令和8年2月19日 17：00～18：00	8名 一般：2名 委員他：6名	「自由：今思っていること悩んでい ること等を皆で語り合しましょう！」																														

	・参加者増加を目指し、広報として定例発送、メールインフォメーション、施設代表者会、支部会員会等で案内し、開催時間を14：00～と17：00～の2パターンとし交互に開催するなど工夫をした。しかし、参加者の増加は見られなかった。 2. 看護管理実践能力向上の支援 1) 看護管理者の管理実践能力向上のための活動支援 令和8年3月に看護管理者研修の実施を予定していたが、診療報酬改定等による現場の煩雑な状況や診療報酬改定の説明については3月26日日本看護協会より配信されるため、一旦中止とする。 2) 看護管理実践発表会の支援 ・座長を担当し、実践発表会の支援を行った。 ・講演会の企画を行った。 講師：箕浦洋子 氏（関西看護医療大学 特任教授） テーマ：「AI時代の人材育成～看護管理者に求められる新しい視点と実践～」
■活動の評価	1. 交流会全体の評価 ・看護管理者交流会を開催し、現場の状況把握、抱えている問題などを共有することができている。これまでは広く参加を促すために参加者の課題からテーマを選定していたが、今年度は委員会でテーマを決めて募集を行った。より身近なテーマであったためか、参加者が具体的な課題や困りごとを持ち寄って検討できる場となり、活発な意見交換ができた。また、交流会に参加することで、自分の管理を振り返る場にもなっていた。テーマによって参加者が絞られる可能性も否定できないため、テーマの選定は委員会で熟考が必要である。また、参加者が自ら考え行動できる糸口となるよう、交流会を運営しているが、参加後どのような実践につながったのかを検証していくことも必要である。 ・交流会開催の意義はあるが、交流会への参加者は少ない状況であった。交流会への参加者増加に向けて、開催時間の変更、ピアサポートの場となるような運営の工夫等を行ったが、参加者数は変わらなかった。 ・委員会活動の方向性として、地域で活躍している中小規模病院や訪問看護ステーションの看護管理者にターゲットを絞り、事例や困りごとに相談できる場の提供を考える活動を行いたいと考える。次年度ニーズ調査を行い、委員会の具体的活動の再考を行う。 2. 看護管理者実践能力向上への取り組み 継続して看護管理実践発表会での講演の企画及び看護管理者対象の研修会の企画を行う。
■今後の課題	1. 看護管理者が求めている支援についてアンケート調査を行い、地域で活躍している中小規模病院や訪問看護ステーションの看護管理者をターゲットにし、活動内容を再考する。